



明治大学校友会

福岡支部だより

2006年7月

● 18号 ●

明治大学校友会福岡市支部事務局 / 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212



♪♪ 明治大学マンドリン倶楽部 福岡演奏会 ♪♪

2006.3.17



写真は長谷川敏夫氏よりご提供いただきました。

全国校友大会はあの東照宮の日光で

福岡県内の10地区に及ぶ今年地域支部校友会と、その総まとめ役を果たしている校友会福岡県支部の総会並びに懇親会はさる6月中旬に大きな親睦の輪を広げながら終わり、これからはいつも秋に予定されている今年の全国校友大会に新しい思いを寄せて貰っているところです。それにも来る11月には新しい校友会館が誕生し、上京する機会があればまた親しみやすい寄りどころとして校友の大きな注目を集めることになるでしょう。

ただ現状のなかで問題となっているのは、いぜんとして“会館建設費10億円”の寄付金の方が、まだなかなか思うように集まらず、校友の皆さんにハッパをかけているのが現状であるだけに、私も腹をきめていますので、一緒になって一度校友会福岡県支部に対して期待されている1800万円に向かって最後の努力をしようではありませんか。

さて今年の第42回明大校友全国大会は既に皆さんも御承知のことと思いますが、なんと3400ヘクタールに及ぶ国内でも数少ない山岳信仰の大霊場として、1200年に及ぶ古い歴史に包まれた栃木県のあの有名な日光で行われることになっているのです。

昭和18年12月、私は学徒動員で明大をあとに入隊する前に、親友3人でこの日光をはじめ奈良、京都など人生最後の思いでの地として旅行したのを始め、さらに南方から命あって帰国したのを機会に、1年半最後の旧制学部で学び、やがて故郷の西日本新聞社に社会部記者として入社、その後29年以降東京支社の政治、経済記者として勤務、総務官



県支部総会で挨拶される古賀支部長

邸記者クラブで10年余にわたり常任幹事としてペンを走らすかたわら、いまはじき吉田、鳩山、石橋、岸、池田の5総理大臣と特に親しくするなかで、こっそりこの日光をこよなく愛し、さらに家内と子供を連れて別に3回も訪れているところだけに、なんとかしてこんどのこの大会に参加したいものだと思っているのですが、家庭の都合もあり残念ではありません。あらためて私が申しあげるまでもなく、日光は徳川家康を祭るあの有名な日光東照宮をはじめ、中禅寺湖周辺のすばらしい風景など一度は是非訪れてみる価値の高い歴史に富んだところだけに、校友会大会への御参加をあらためて強くおすすめしたいものだと思っております。

支部長 古賀愛人

平成18年度 新年交礼会

平成18年の福岡市地域支部新年交礼会が1月25日、セントラルホテルフクオカで行なわれた。今年の冬は近年になく寒く、年越しの寒波が続いていて出席者の数も心配されたが、当日は何と130名の校友の参加があった。新年交礼会で100名を越す参加者は本当に久しぶりで、明るい新年のスタートだった。

矢谷幹事長の開会に続き、古賀支部長が新年の挨拶と、この3月に行われるマンドリン倶楽部演奏会協力のお願いと、校友会館建設の寄付について話をされた。続いて来賓としておいでいただいた鷺崎父母会会長が、明治大学も地方入試を始めること、子どもの就職について大学3年生の父母を対象に就職状況の説明会が開催されるなどの話をされた。

そして、来賓でお見えの久留米支部の相笠支部長より、格調のある挨拶のあと乾杯に移り和やかな懇親に入った。参加者も近年になく多く、新しい年がいい年になるような予感を感じられる交礼会だった。



恒例の校歌斉唱



新人紹介

明治大学校友会
福岡県支部長

古賀愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

大名総合法律事務所

弁護士 岩崎明弘

(昭和34年・法学部卒)

事務所 〒810-0041
福岡市中央区大名2丁目2番26号
親和ビル3階
TEL (092) 781-0019番・781-0025番・771-1967番
FAX (092) 781-0102番・771-1967番

明治大学マンドリン倶楽部 福岡演奏会

平成18年3月17日(金) 福岡にも春のきざしが現れた暖かい日に、実に7年ぶりに明治大学マンドリン演奏会が、福岡市民会館で行われました。

今回は昨年おこった福岡西方沖地震のチャリティーということで、今までのようにゲストもなく前売り券の売れ行き(?)からしてお客様の入りはさて?と事前に心配していた次第です。でもそんな心配もよそにお客様は開場のはるか前から列をなし、その結果開場をかなり早める次第でした。

演奏会は第1部に「アルルの女」や「カヴァレリア・ルスティカーナ」などのクラシック、第2部は懐かしの日本のメロディーと題して、「影を慕いて」「丘を越えて」などお待ちかね古賀政男メロディーを含む日本の曲、そして第3部はポピュラーソングや映画音楽はたまたラテン音楽とマンドリンの魅力

たっぷりの演奏が行われました。途中「春が来た」を会場も一体となって大合唱。

また、後半の部ではお客様のなかから指揮者を選抜し、にわか指揮者ながらかなりの腕前で会場はやんや、やんやの大盛り上がりでした。

今回はゲストなしで純粋に学生の演奏だけでしたが、近年女子も入部し、演奏のレベルはかなりあがっているのではないかと、素人ながら感想を述べさせていただきます。

なお、演奏会の後、学生の慰労会をセントラルで開き、現役学生とふれあい楽しいひと時を過ごさせていただきました。

がんばれ!明大生!なんてすっかりあの頃から遠のいたお姉さんは思ったのです。

編一 高野礼子



開場前からこんなにお客様が



待ちに待った開場です。



チャリティー目録を校友の木原市議に渡される古賀支部長



にわか指揮者もお上手でした。



学生とファンのお客様



慰労会では校友、学生肩組んで校歌を歌いました。

平成18年度 福岡市地域支部総会

平成18年度の福岡市地域支部の総会が4月21日セントラルホテルフクオカで行われた。この1年間に亡くなられた校友への黙祷で始まった総会は、古賀支部長の挨拶の後、議事に進み、矢谷幹事長の事業報告、善幹事の会計報告そして塩崎監査から監査報告と進んだ。また、今年度の新幹事として今井葉子、津田恭宏、石迫弘久の3人の校友が選任された。さらに福岡県父母会の鷲崎会長が来賓として挨拶を述べられ、日本全国の大学志願者が昨年より4%減っているなか、明治大学は8.1%の伸びを示して、早稲田・立命館大に続き3番目の多さだった事、しかし福岡出身者は100人を割って90人だった事など興味深い話をされた。

その後、お楽しみの懇親会に移った。乾杯の後、それぞれ飲んだり食事をしたりして和やかに歓談を楽しんだが、なんとと言っても今回の懇親会最大の呼び物は「隠し物ゲーム」だったろう。会場内に隠されたカードを全員で探して、それを見つけた人には賞品が当たる(かもしれない)というものだったが、見つけた喜びもつかの間、罰ゲームが当たった人もいた。しかし、さすがに明治、罰ゲームで変な格好をさせられても、先輩方は黙々とその指示に従い、写真のような姿で皆さんの前に堂々と立たれた。頭が下がる思いであった。嗚呼 明治! 楽しい懇親会だった。



話がはずみます。



声高らかに校歌斉唱



支部総会最大の呼び物「宝さがし」での罰ゲームの先輩方。みんなを楽しませました。

HONDA

PARTS

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

代表取締役社長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12

TEL 092-433-0433

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・宮崎・鹿児島・山口

平成18年度 校友会県支部総会

平成18年度、明治大学校友会福岡県支部の総会が6月10日にセントラルホテルフクオカで行われ、福岡県下の各地域支部から多くの校友が集まった。まず、総会が行われ、古賀県支部長が校友会の大きな力を集めて、次の時代に貢献していこうと挨拶をされた後、平成17年度、18年度の決算、予算の報告、承認および事業計画、役員改選報告など滞りなく議事が進んだ。総会の最後に来賓の挨拶として、まず明治大学常勤理事で工学部教授の松瀬貢規氏が大学の近況や今年度の受験状況などを話された。次に政経学部長の飯田和人教授が、今は早慶明だが近いうちに明早慶にするなどと、30分の内容を5分に凝縮して話しましたと熱くか

つユーモラスに語られた。最後に宮川校友会副会長が教育振興資金の寄付のお願いを訴えられて、懇親会に移った。懇親会では紺笠久留米支部長の挨拶のあと、この度新しく父母会会長になられた古賀会長の乾杯の音頭で楽しい懇親会に移った。県支部総会ということで、久しぶりに会う校友も多く、話に花が咲いていた。お楽しみの抽選会では景品もたくさん用意され、何でも当たればうれしいもので、皆さん嬉々として景品をもらいにはせ参じておられた。最後に肩を組み、声高らかに校歌を斉唱して楽しい会は終わった。



松瀬理事の挨拶



父母会会長の乾杯



元気のいい新人紹介

福岡県父母会総会

梅雨入り前の6月7日、明治大学父母会の福岡県総会に招かれました。博多駅のステーションホテルから、天神4丁目福岡税務署横のガーデンパレスに移って2回目の会場でした。

県父母会の会長が、今年度から替わり、背筋のピンと張った礼儀正しいKさんになりました。ナント福岡県警の特捜の刑事さんです（皆さん身边を清らかにね…JOKE）

懇親会では来賓として、学校側から、教務部長の坂本経営学博士と教務主任の大胡経済学部教授、続いて校友会相談役の古賀愛人県支部長が懐古話をまじえて挨拶されました。

数年前に比較すると、父母の方々が若くなった様

な気がしましたが、これは私が歳をとったから感じたことでしょうか。お父さんの中で私達が飛行機に乗った時、世話になってる主幹航空管制官の方も居られたり、多士済済のメンバーでした。

県内の在校生は、現在男女合わせて412人で、卒業と同時に全員が校友会に入って下されば、校友会も万々歳です。

最後に県校友会の矢谷 学幹事長の校歌指導があり、矢谷さんと大学職員の方々のリードで全員で声高らかに校歌を合唱してお開きとなりました。

校友会代議員 萩原弘章

ダイニッカ株式会社
市場開発本部 九州地区担当

取締役 **内田 紀生**
(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-3-5
TEL (092) 621-1631 (代)
FAX (092) 621-1635

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 **野口 順四郎**
(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1
TEL (092) 611-4423
FAX (092) 611-4572

活魚料理 食事処

杉 庵

会長 **上杉 鷹雄**
(昭和33年・商学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-16-11
TEL 611-7284

南の会

3回目の南の会が5月18日(木)に、昨年に続き大橋駅前「田すずめ」で開催されました。南区在住の校友をはじめ、飲むこと大好きな32名の参加者が学生時代に戻って楽しいひと時を過ごしました。来年の地方選挙を控えてなのか、我が明大校友会が誇る南区の光安力議員・西区の田中久也議員・木原正勝議員も参加され、田中議員から嬉しいことに「東の会」・「南の会」に続き「西の会」を結成なさるそうです。また、今年から赴任されました台北駐福岡経済文化事務所の周校友から紹興酒の差入れまでいただき、ふだんの市支部懇親会では飲めない?ぶん、あつという間に飲み干して皆さんご機嫌でした。楽しいときは時間がたつのも早いもので、最後は恒例の明治大学校歌斉唱・祝いでたに一本締め、と宴席は最高潮の場と相成りました。そのあと、各グループに分かれて二次会へと散らばって行ったことは言うまでも

ありません。平日にはなかなか出席できない校友の方々、今回都合で欠席されました方々へ、第4回南の会は土曜日に開催したいと思いますので、次回の案内が届くまで今しばらくの間、お待ち願います。

(昭56 政経卒 鈴木弘幸)



「東の会」「南の会」に続き「西の会」も



南の会で挨拶を述べられる神永会長

明志会

①2月17日(金) 参議院の松山まさじ校友(商卒)をお招きし、福岡市天神のピアホール「じゃんくう」にて参加者20人で開催しました。松山校友は福岡青年会議所理事長、日本青年会議所会頭を務める傍ら、40歳で明治大学の入学試験に挑戦し見事合格。その間01年参院選で当選されました。議員活動と大学生の二足のわらじを履くことになり、少し遅れましたが無事卒業されました。

国政報告をお願いし、日本を改革するために何をなすべきかを淡々と誠実な表情で語ってもらいました。参加者全員が真剣に耳を傾けていました。懇親会では松山校友が参加者の一人一人と杯を交わしながら和やかに談笑していました。

②4月17日(月) 福岡市西中洲の水炊き料理店「芝」で塚本秀樹(アビスパホームタウン推進グループコーチ)校友をゲストスピーカーに参加者11人で開催しました。塚本校友は昭和48年、長崎県国見町生まれ。国見高校から明治大学サッカー部で活躍、3年次には一部昇格の原動力になりました。卒業後はアビスパに入団しゴールキーパーとして

活躍し今年1月に現役を引退、地域の子どものためのサッカー教室で後進の指導に当たっています。国見高校の小峯総監督との思い出や、大学入学時にやる気のない先輩たちを尻目に猛練習で一部昇格を果たした時や、アビスパ時代のJリーグ昇格時の裏話など楽しく語ってもらいました。二次会は作野先輩の「すたんどばーA」で、校歌を久しぶりに全員で張り上げました。

(昭59 政経卒 松本靖明)



松山議員を囲んで



塚本さんを囲んで

九州明柔会

明治大学柔道部OB会である九州明柔会が4月1日に「割烹 雅加楽」で行われ、私たち福岡市地域支部幹事にもご案内いただいたので、9名の校友が参加した。翌日が全日本柔道三大イベントの一つ、全日本選抜体重別選手権大会が開催されることもあり、選手の激励をかねて各地から50名近くの柔道部OBが集まった。

まず、九州明柔会の会長であり、福岡市地域支部幹事の神永正夫先輩が挨拶を述べられた。

席上モントリオールオリンピックの無差別級で、見事金メダルを獲得した上村春樹先輩(熊本県出身)が、この度全日本柔道連盟の専務理事に就任された事が報告された。つづいてその上村先輩が挨拶され「やはり、日本の柔道では明治は中心になるべき存在です。これからの柔道界で一暴れも二暴れもします。」と力強く述べられ、皆さんから熱い声援を送られた。

続いて柔道部の大先輩でもある古賀愛人福岡県支部長の乾杯で懇親会が始まった。福岡支部校友の中には毎年参加されている先輩方もおられ、九州在住の柔道部OBの方々とは「また今年もお会いできましたね。」という会話で

和やかに始まり、杯も重ねられていった。途中、翌日の大会に出場する選手の紹介があり、盛んに拍手を送られていた。最後に応援団OBで福岡市地域支部副会長の小石原先輩が校歌斉唱の音頭とエールを送られ、賑やかに春の一夜は終了した。

なお、翌日の大会ではわれわれの声援が効いたのか、無差別級で塚田康幸選手が見事優勝した事を付け加えておきます。

編 一本田博志



上村春樹さん(後列右から4人目)を囲んで

第20回明福ゴルフ会

第20回明福ゴルフ会が晴天の4月25日、17名の校友の参加の下、大博多カンントリーで行われた。当日はやや肌寒かったもののすばらしい天気恵まれ、みなさん大自然の中でゴルフを大いに楽しまれた。ダブルベリアにて順位決めのほか、ニアピン賞、ドラゴン賞、さらにはフェアウェイ内でティグラウンドに一番近い賞ということでドラ短賞まででき、年配者にも配慮した(?)大会になった。

優勝は井手安美先輩(31工卒)で、ぜんぜんよくなかったが、メンバーに助けられたと優勝の弁を述べられた。また、いつもながら先輩方に気を配った赤壁君が敢闘賞を受賞。

なお、長年にわたり明福ゴルフ会の会長をされた小石原英照先輩(27商卒)が今回を以てご勇退され、後任に佐野暢男先輩(30商卒)が就任されました。

編一 本田博志



優勝で喜びの井手先輩



明福会会長をバトンタッチされた小石原先輩(左)と佐野新会長(右)

第43回駿台ゴルフ会

祝！初優勝

去る5月24日、絶好のコンディションの下、ザ・クラシックゴルフ倶楽部にて第43回駿台ゴルフ会コンペが開催されました。

県内の各支部から選りすぐりのゴルフ名人16名が会しての大会となりました。

これまで、数年間、このようなゴルフコンペの記事を書かせていただき、そのたびに成績不振の言い訳や半ば負け犬の遠吠えともとれる「次回こそは！」を繰り返してきた私に、やっと、その時がやってまいりました。名だたるゴルフ名人の先輩方に向こうにまわして、私が初優勝を成し遂げてしまいました。これもひとえと一緒にプレーしていただいた先輩方お気遣いとダブルベリア方式のハンデキャップのなせる業だと思います。ハンデホールを事前に知っていたのではないかと疑惑の声もあがるほどピタリはまってしまいました。

第1回 ロクマル会

去る3月24日「博多への字」にて第1回のロクマル会なる催しを行いました。この会は昭和60年代に明大に在籍した校友同士で懇親を図ろうという趣旨で開かれ、当日は1回目という事で参加人数は9名(昭和卒6名、平成卒3名)と少なかったのですが、久留米支部から末金先輩にも出席していただくなど大いに盛り上がり、2次会では池田先輩の行きつけの店でカラオケ大会となり、当然最後は校歌でお開きになりました。またロクマル会の会長を田川支部の津島潔先輩に、副会長を福岡支部の塩月優子先輩

準優勝は馬場兼照先輩(八幡支部、42年工学部卒)、ベストグロス賞は山川弘則先輩(小倉支部、38年商学部卒)でした。

当日は各支部からたくさんの賞品を持ち寄っていただきありがとうございました。

今回も最後に一言言わせてください。次回は、ディフェンディングチャンピオンとして皆さんの挑戦をお受けいたします。「かかって来なさい。」失礼いたしました。

編一 佐野貞和



スタート前、やる気満々での記念写真

に引き受けていただくなど、県下地域支部にまたがる交流になり、不定期でもいいから今後もロクマル会を続けて有意義な会にしていこうと誓い合いました。

勉学に打ち込みすぎて卒業が平成5年以降になった方でも、昭和60年代に在籍していれば対象者ですので、是非会への参加お待ちしております。(連絡先090-9599-1576)

(昭63 農卒 新原範昭)

第19回韓国同窓会

恒例の明治大学韓国同窓会が6月17日に開催され、福岡県支部より校友及び家族を含め総勢14名が参加しました。17日朝、福岡空港で絹笠団長の挨拶とビールの乾杯で今年も楽しい旅行が始まりました。特筆すべきは、先週まで肺炎で入院しておられた上杉先輩がドクターストップを振り切り参加強行され、心配したお嬢さんとお孫さんが「お目付役」として一緒に参加された事です。ウーロン茶で乾杯をしながら「ソウルで明大校歌を歌うために、どうしても自分は参加しなければならない」と熱く語られる先輩の姿に、このような使命感に燃えた諸先輩の努力に支えられ日韓の交流が続いてきたのだと感銘を受けました。

同窓会は、同日17時よりソウルのロッテホテル37階 GARNET ROOMで開催され、校友会からは塩沢護副会長、大学本校からは根田哲雄理事が来賓として来韓され、絹笠団長と共に来賓挨拶をされました。上杉先輩の指揮による校歌斉唱も恙無く終え、同窓会は和やかな雰囲気で行われました。

かつて青年部会長として来福し我々の校友会にも参加し酒を酌み交わした金根守校友も現在では常任理事となり、現青年部会長の尹泰賢さんに「若手の参加が少ない」と厳しい指導（韓国語ですから半分位しか分かりませんが）をしていました。若手の参加不足に悩むのは国を超えた共通の問題と実感した次第です。

また会場では、今年が福岡校友来韓19年目であり、来年は20周年記念に当たるので来年は是非とも多くの校友が日本から参加される大会にしたいと各テーブルで語られ、特に任甲寅顧問からは20年程前、任団長以下6名の韓国校友が、福岡で開催された全国校友大会に初めて参加され、その答礼の為に福岡県の校友訪韓団が結成された経緯をお聞きしました。日韓諸先輩が長年築いてこられた国際交流の重みを改めて感じ、各地域支部とも来年は一層努力して多くの参加者を募ろうとの思いを熱くし韓国校友と握手を交わし同窓会を終えました。

翌日はソウル北方の楊州市にある「大長令テーマパーク」を訪れました。ドラマ「チャングムの誓い」の撮影セットが残るテーマパークであり、見学するうちにここが水刺間（スラックン）、ここが退膳間（テソングン）とドラマのシーンが次々に思い出され大いに楽しんだ後、楊州名物の黒豆マッコリ（濁酒）をお土産としソウルに戻りました。

夜は焼肉店へ。ホテルロビーに集合の約束が小倉支部の村田先輩が遅れ、待つうちに現れた村田先輩は色鮮やかなチマチョゴリに豊かな黒髪の女装姿？七十歳過ぎの好々爺の女装姿に一同大爆笑。宴会を盛り上げる為、はるばる日本から衣装を持参したとの事、そのサービス精神に思わず脱帽でした。

食事後、サッカーの試合を見るために早々と部屋に帰り日本一クロアチア戦をテレビ観戦。ストレスの溜まる引き分け試合の後、寝ようと思ったのですがホテルの外から異様な熱気が伝わってきます。ホテルのある明洞一帯は、夜明け4時からの韓国-フランス戦を応援するサポーターが続々集結しているのです。4年前を思い出し「寝ている場合ではない」と飛び起きて外に出てみると、巨大スクリーンのある市庁前広場からロッテホテル前まで道路は全て赤色の群集で埋め尽くされています。試合はフランス優勢で進み応援も心なしか元気がなかったのですが、後半終了近く韓国の朴智星選手が同点ゴールを決めると爆発したような騒ぎ「テーハミング〜♪」の大合唱に4年前と同じ興奮を再び味わえました。

最終日は13時まで自由行動、思い思いにソウルを散策。昼食に土俗村の参鶏湯を味わい仁川空港へ。今年も3日間充実した楽しい旅を堪能しました。

最後に、来年は20周年です。福岡県から一人でも多くの交友が韓国同窓会に参加されることを切に願いながら、筆を置きます。

(昭52 商卒 佐藤 洋)



韓国校友の皆さんとの記念写真



「チャングムの誓い」のロケ地「大長令テーマパーク」



景福宮の正殿、勤政殿の前で



本物のチャングムだったらな!



村田先輩の韓国おばさんぶりにビックリ

新人紹介

1. 名前 2. 卒業年度 学部 3. 出身県 4. 勤務先 5. 所属クラブ 6. 一口メッセージ

1. 大橋 将生
2. 平成16年
商学部
3. 株なとり
4. ヨット部
5. なし
6. 千葉から転勤でやってきました。九州には知り合いがほとんどいないので、時間のある方は飲みへ誘ってください。



1. 櫻木 慶子
2. 平成17年
政治経済学部
3. 福岡県
4. 福岡大学
5. ゴルフ部
6. 福岡の田舎育ちで、福岡市内のことはよくわからないので教えてください。たくさんの方と交流できたらと思います。よろしくお願いたします。



1. 緒方 公一
2. 平成13年
政治経済学部
3. 熊本県
4. 西日本シティ
銀行 七隈支店
5. マックフィーテニスクラブ
6. 就職の関係で、見ず知らずの土地福岡に来て5年になります。あまり飲めませんが、飲みに行くのは好きなのでよろしくお願いたします。



1. 相川 豊
2. 平成13年
経営学部
3. 佐賀県
4. 西部ガス(株)
5. なし
6. 「至誠通天」という言葉をモットーに精一杯がんばりますので、これからもよろしくお願いたします。



緒方さん、相川さんの写真が写えられず申し訳ありませんでした。

校友の近況紹介 ～合気道の道場を開設(斉藤博文さん 平成元 文卒)～

福岡支部の元幹事で、支部だよりの編集委員でもあった斉藤博文校友がこのほど、中央区笹丘で合気道の道場を開いた。道場名は「合気万生道 福岡・正伝館道場」。

斉藤校友は大学在学中に合気会本部道場(新宿区若松町)に入門。卒業して九州に戻ってくると、合気道創始者・植芝盛平翁の戦時中の内弟子で、昭和29年1月に熊本で九州初の合気道専門道場を開いた砂泊誠秀道長(合気万生道)の門下へ。出身地・福岡に戻って来てからはフリーランス・ライターなどをしながら支部道場に通うなど、20年のキャリアをもつ。

「武道家として強くなりたいというよりも、稽古をした後は気分がすっきりしていいなあ、などと思いながら道場に通っているうちに、自分が指導する立場になっていったという感じです。合気道には護身術とか、関節技を多用する武道といったイメージがありますが、基本的には相手を倒すための闘争術ではなく、いかに相手と一体になるかを探求する“和合”の武道だといえます。それ

だけに、心のあり方というものがとても大切で、私自身、求める道は遠く、深いなあと感じながら日々、研鑽を積んでいるところです」と、斉藤校友は話している。

【稽古日】
火・木曜日 午後7～8時
土曜日 午前11～12時

【場所】
大和塾
(福岡市中央区笹丘2-6-26)

【連絡先】
092-524-4286
(斉藤校友自宅)



明大スポーツ特派員報告

明治大学のスポーツ新聞である「明大スポーツ」の記者の高山展登君(政経2年、東福岡高校出身)に、福岡出身で最近注目の選手について記事を送ってもらった。

ワールドカップも注目ですが、明大ラグビー部にも注目! そのなかでも、2人の福岡県出身の選手に注目。早くも入部2年目にしてAチームに入ったHO仲西良太(東福岡高出身)。春のオープン戦(慶応戦、早稲田戦)では、出場の機会はなかったもののリザーブ入りし、Aチームに定着しつつある。スタメン出場も目の前! もう1人の注目選手は、5月に八幡山グラウンドで行われたBチームの試合でドロップゴールを決めたSO/FB藪公太(東福岡高出身)。藪は、昨年FBからSOにコンバートし才能を開花させ今季はSOで活躍中だ。その藪の活躍でチームは盛り上がり

試合は、明治B29-22早稲田Bで5年ぶりに勝利! 12月3日の明早戦ではこの2人が7年ぶりの勝利へ導いてくれるだろう。明大スポーツではこのような体育会の情報を伝えています! 詳しくはHPへ<http://www.meispo.net/>



左から高山君と仲西選手



藪選手

母校訪問記

「有為転変」

春は三月。半世紀ぶりに、和泉校舎を訪ねました。京王井の頭線の永福町に行った帰り、暇があったので懐かしさのあまり明大前で下車、大きく立派になった駅構内でキョロキョロとお上りさん。駅を出たら高層ビル群にびっくり「今浦島」そのものでした。えらく高い歩道橋を息を切らして登り、下を見ると甲州街道を次々に多くの車がカッ飛んでいました。橋を下りると正門、休み期間中のせいか、キャンパスは人っ子一人いず、立派な校舎群の間を澆刺とした女子学生に出会える事を期待しつつ一人で散策、ゴルフの打ちっぱなし練習場まであり驚き、芝の上では老猫が一匹のんびりと昼寝の最中でした。

あまりの変わりように千思万考に浸る事はできず、女子学生にも会えませんでした・・・閑話失礼

校友会代議員 福岡地域副支部長 荻原弘章



すっかり立派になった和泉校舎の正門前で

支部公開講演会 案内



明治大学校友会 公開講演会

演題: 「大学教育における連携の必要性」

入場
無料

一般の方も
どうぞお茶場
ください。

と き 平成18年 **9月9日(土)16時**～

と ころ **セントラルホテルフクオカ**
福岡市中央区渡辺通4丁目1-2 TEL092-712-1212

【主催】明治大学、明治大学校友会福岡県支部(福岡県父母会)

講演会終了後
講師・校友・父母会
立食懇親会
会費3,000円
会場:セントラルホテルフクオカ
開演:17:30～
★一般参加者 無料(お茶代別)



明治大学高学部長
水野 勝之
みずの かつし

1956年千葉県生まれ
早稲田大学経済学専攻 計量経済学専攻

お問い合わせ先: 明治大学校友会 福岡県支部 [事務局] セントラルホテルフクオカ TEL092-712-1212 FAX092-761-8980(担当:末次) または [幹事長] 矢谷 学(50法) 三栄印刷(株) TEL092-631-3336 FAX092-631-3338

全国大会お知らせ

第42回 明治大学全国校友 栃木大会 Meiji University Tochigi Meeting



記念式典ゲスト
明治大学理工学部教授 **北野 大氏**

2007年 第42回全国大会は、明治大学 栃木大会(23日)と、2008年 第43回全国大会は、2008年 9月23日(土)・24日(日)の2日間にわたって開催されます。この大会は、全国の明治大学卒業生が一堂に会し、交流を深め、母校の発展に貢献することを目的としています。また、この大会は、母校の発展に貢献することを目的としています。また、この大会は、母校の発展に貢献することを目的としています。

と き **2006. 9/23(土)・/24(日)**

と ころ
前夜祭: 鬼怒川温泉 ホテルニュー岡部
栃木県日光市鬼怒川温泉 大会J-800/TEL:0285 77-2611
全国大会: ホテル東日本宇都宮
栃木県宇都宮市上丸町492-1/TEL:028-543-5995

前夜祭 9月23日(土) 鬼怒川温泉 ホテルニュー岡部
午後2:00受付開始 午後3:00 支部長・地域支部長・本部員懇親会
前夜祭 午後6:00開会

全国大会 9月24日(日) ホテル東日本宇都宮
午後12時30分受付開始 午後1時30分 式典
懇親会 午後5時～7時(予定)

主催 明治大学校友会・明治大学全国校友栃木大会実行委員会
大会事務局: 宇都宮市 栃木県宇都宮市東線町3101-50 長谷川会計事務所内
TEL:028-561-8090 FAX028-561-8184

全国高校別明大入試合格者数

平成18年度の明治大学入学試験における全国高校別志願者数と合格者数が次のとおり発表された。

学校名	志願者	合格者	学校名	志願者	合格者
福大 大 澤	99	25	東 筑 紫 学 園	41	5
西 南 学 院	68	23	泰 筑 星	21	5
修 猷 館	52	18	筑 陽 学 園	16	5
筑 紫 丘	35	13	福 岡 雙 葉	17	5
東 福 岡	46	13	八 女	26	4
小 倉	25	11	朝 倉	15	4
東 筑	26	10	春 日	13	4
福 岡	42	10	城 南	24	3
筑 紫 女 学 園	45	10	筑 紫 中 央	12	3
明 苜	34	9	筑 紫	11	3
伝 習 館	18	8	三 池	8	3
久 留 米 大 附	25	8	明 光 学 園	6	3
明 治 学 園	28	6	柳 川	7	3

以下合格者 2名 門司、戸畑、香住丘、敬愛、福岡舞鶴、祐誠、自由が丘

以下合格者 1名 八幡、折尾、宗像、新宮、福岡中央、久留米、朝倉東、嘉穂、鞍手、光陵、筑前、近畿大福岡、九州女子、東和大東和、中村学園女子、沖学園、福岡女学院、九州産大九州、中村学園三陽

『平成会』からのお知らせ

平成会主催のビアパーティを行います。

【日 時】 平成18年7月20日（木）19：30～

【場 所】 西日本新聞社会館屋上 ビアガーデン「天空五風」 TEL (092) 712-4650

【会 費】 3,000円

【連絡先】 平成元年卒 高野 (rekoreko@triton.ocn.ne.jp)

平成卒の方
ふるって
ご参加
ください。

編集後記

第18号の支部だよりをお送りいたします。支部だよりに取り上げる内容として、大学や支部の行事などの紹介と、もう一つは一人ひとりの校友や小グループの活動の紹介を考えております。今回は行事では新年交礼会や地域支部、県支部の総会、それにマンドリン倶楽部の演奏会。一方、個人や小グループでは萩原先輩の母校訪問記や斉藤君の道場開設、ロクマル会の発足、また明スポの高山君からの報告などがあり、バラエティに富んだ内容になりました。また、台北駐福岡経済文化弁事処の周校友の話など

は大変興味深く取材させていただきました。ご感想なり、新しい記事の投稿なりいただけたら幸いです。また、いつもながら広告協賛をさせていただきました皆様に紙面を以ってお礼申し上げます。

編集委員長	本田 博志 (昭52)	法
委 員	佐野 貞和 (昭59)	工
〃	緒方 弘臣 (昭60)	法
〃	三井 成隆 (平4)	商
〃	今井 葉子 (平4)	営
事務局	矢谷 学 (昭50)	法
〃	高野 礼子 (平元)	法

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまちに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろんなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 **松本組** 代表取締役社長 松本優三 (56年商学部卒)

[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL.092-651-1031 (代)